

書 類 様 式

様 式 一 覧

備考欄に留意して作成すること。なお、「入学願書」、「受検票」の用紙及び「選抜結果通知用封筒」については、委員会が配付するものを使用すること。

様式番号	書 類 名	特 色	連 携	一 般	2 次	備 考
1-1	入学願書（特色・連携）	◎	◎			住所は、住民票に基づき記入し、指導要録の記載と一致させる。
1-2	入学願書（一般・2次）			◎	◎	
2-1	受検票（特色・連携）	◎	◎			高校控は各高等学校が切り離し保存する。
2-2	受検票（一般・2次）			◎	◎	
3	選抜結果通知用封筒	◎	◎	◎	◎	
4	調査書	◎		◎	◎	別記1参照
5-1	志願者名簿（特色・連携）	◎	◎			選抜の種類、学区別（普通科の場合）に作成する。
5-2	志願者名簿（一般・2次）			◎	◎	学区別（一般における普通科の場合）に作成する。
6	教科評定分布表	◎		◎	△	特色選抜で提出済みでも、一般選抜で再度提出する。
7	所属学区変更許可願	△		△		別記3参照
8-1	県外志願特例措置願	△		△	△	別記4参照
8-2	徳島県立高等学校入学志願承認書	△		△	△	別記4参照
9	活動記録	◎		△	△	
10	志望理由書（連携）		◎			
11-1	実技等調査票	△				
11-2	芸術科（音楽）実技検査調査票			△	△	名西高等学校芸術科（音楽）志願者のみ提出する。
12	自己申告書	△		△	△	特別の事情により欠席が多い者が提出できる。
13	副申書	△		△	△	
14-1	特別措置申請書	△	△	△	△	
14-2	英語リスニングテスト特別措置申請書			△		
15	志願承認書	△		△	△	
16	志願変更願			△		
17	志願変更書類受領書			△		
18	追検査・追面接願			△		
19	出願取消届	△	△	△	△	速やかに提出する。
20	入学辞退届	△	△	△	△	速やかに提出する。
21	定時制課程特例措置適用申請書			△		
22	連携型中高一貫教育に係る副申書		◎			
23-1	志願者受付・受検者名簿 （特色・連携）	◎	◎			選抜の種類、学区別（普通科の場合）に作成する。
23-2	志願者受付・受検者名簿 （一般・2次）			◎	◎	学区別（一般における普通科の場合）に作成する。
24	相関表			◎		別記2参照
25-1 25-4	徳島県公立高等学校入学者選抜の結果について	◎	◎	◎	◎	鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校の選抜結果については、様式25-3、25-4を使用する。
26	志願者数報告書（特色・連携）	◎	◎			
27	合格者数報告書（特色・連携）	◎	◎			
28	志願者数報告書（一般）			◎		最終志願者数の報告もこの様式を使用する。
29-1	受検者数集計表（特色・連携）	◎	◎			
29-2	受検者数集計表（一般）			◎		
30-1 30-2	県外からの志願者集計表	△			△	該当者のいる場合にのみ提出する。
31	通信制入学願書					

注意 表中の◎は必須書類。△は該当者・該当校のみ必要な書類。



入 学 願 書

(特色選抜・連携型選抜)

貴校 全日制
定時制 の課程に入学したいのでお願いします。

志望する学科は次のとおりです。

平成 年 月 日

志望	1	科・類	2	科・類
学科	3	科・類	4	科・類
順位	5	科・類	6	科・類

選抜の種類	特色選抜の分野名	
	・スポーツ () ・文化活動 () ・その他 () ・指定競技 ()	

志	ふりがな氏名	性 別	生 年 月 日	昭和 平成	年 月 日
願	現住所				
者	出身中学校				
保	氏名	㊟			
護	現住所				
城ノ内・富岡東・川島高等学校以外の普通科を志願する場合の学区の別					学区内・学区外

入学検査料
徳島県収入証紙
をこの欄にはる。

入学検査料
徳島県収入証紙
をこの欄にはる。

入学検査料
徳島県収入証紙
をこの欄にはる。

入学検査料
徳島県収入証紙
をこの欄にはる。

全日制 2,200円
定時制 950円

高等学校長 殿
徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿
徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

注意 裏面の記入上の留意事項を参照の上、記入すること。

記入上の留意事項

- 1 上部の丸の欄には、特色選抜は「特」、連携型選抜は「連」と記入すること。
- 2 全日制・定時制は、いずれか一方を○で囲むこと。
- 3 「志望学科順位」の欄には、学科（公立高等学校生徒募集選抜要項91・92ページの公立高等学校一覧に掲げる小学科・類をいう。「小学科・類」の欄が空欄の場合は大学科をいう。）名を記入し、科・類はいずれか一方を○で囲むこと。
特色選抜においては、志願先高等学校にある特色選抜を実施する学科を、志望順に記入することができる。
ただし、体育科と総合学科を志望順に記入することはできない。
- 4 「選抜の種類」の欄には、特色選抜の場合は、競技力向上スポーツ指定校の指定競技以外については「特色」、指定競技については「指定」と記入し、連携型選抜の場合は「連携」と記入すること。
また、「特色選抜の分野名」の欄は、「スポーツ」、「文化活動」、「その他」、「指定競技」のいずれかを○で囲み、「スポーツ」、「文化活動」、「その他」については（ ）内に「男子野球」、「女子バスケットボール」、「吹奏楽」、「生徒会活動」等の具体的な活動内容を記入し、「指定競技」については（ ）内に「男子バスケットボール」、「女子陸上競技」等の指定競技名を記入すること。
- 5 「性別」の欄に男女の別を記入すること。
- 6 「生年月日」の欄の昭和、平成は、いずれか一方を○で囲むこと。
- 7 「保護者の現住所」の欄については、志願者の現住所と同一の場合、「生徒の欄に同じ」と略記すること。
- 8 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 9 入学考査料については、県立高等学校に出願する者は、徳島県収入証紙により本用紙右上の所定欄にはりつけること。ただし、その際証紙に消印をしないこと。また、市立高等学校に出願する者は、現金で中学校長に提出すること。
- 10 「城ノ内・富岡東・川島高等学校以外の普通科を志願する場合の学区の別」の欄は、保護者の現住所により、学区内・学区外のいずれか一方を○で囲むこと。ただし、選抜の種類が「指定」の場合は記入を要しない。
- 11 20歳以上の者は、保護者欄の記入を要しない。ただし、志願者欄の氏名の後に印を押すこと。

入 学 願 書

(一般選抜・第2次募集)

貴校 全日制 の課程に入学したいのでお願いします。
定時制

志望する学科は次のとおりです。

平成 年 月 日

志望 学科 順位	1	科・類	2	科・類
	3	科・類	4	科・類
	5	科・類	6	科・類

入学審査料
徳島県収入証紙
をこの欄にはる。

入学審査料
徳島県収入証紙
をこの欄にはる。

入学審査料
徳島県収入証紙
をこの欄にはる。

入学審査料
徳島県収入証紙
をこの欄にはる。

全日制 2,200円
定時制 950円

志 願 者	ふりがな氏名		性別		生年月日	昭和 年 月 日 平成
	現住所					
	出身中学校					
保 護 者	氏名	㊟				
	現住所					
城ノ内・富岡東・川島高等学校以外の普通科を志願する場合の学区の別						学 区 内 ・ 学 区 外

志願変更承認印

高等学校長 殿
徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿
徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

高等専門学校への出願の有無		有 ・ 無	
高 専 名	第1志望	第2志望	
高等専門学校	科	科	

注意 裏面の記入上の留意事項を参照の上、記入すること。

記入上の留意事項

- 1 全日制・定時制は、いずれか一方を○で囲むこと。
- 2 「志望学科順位」の欄には、学科（公立高等学校生徒募集選抜要項91・92ページの公立高等学校一覧に掲げる小学科・類をいう。「小学科・類」の欄が空欄の場合は大学科をいう。）名を記入し、科・類はいずれか一方を○で囲むこと。
志願先高等学校にある一般選抜又は第2次募集を実施する学科を、志望順に記入することができる。
ただし、芸術科は、芸術科（音楽）、芸術科（美術）、芸術科（書道）から2以上を志望順に記入することはできない。
- 3 「性別」の欄に男女の別を記入すること。
- 4 「生年月日」の欄の昭和、平成は、いずれか一方を○で囲むこと。
- 5 「保護者の現住所」の欄については、志願者の現住所と同一の場合、「生徒の欄に同じ」と略記すること。
- 6 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 7 入学考査料については、県立高等学校に出願する者は、徳島県収入証紙により本用紙右上の所定欄にはりつけること。ただし、その際証紙に消印をしないこと。また、市立高等学校に出願する者は、現金で中学校長に提出すること。
- 8 「城ノ内・富岡東・川島高等学校以外の普通科を志願する場合の学区の別」の欄は、保護者の現住所により、学区内・学区外のいずれか一方を○で囲むこと。ただし、第2次募集においては、記入を要しない。
- 9 破線で囲んだ「志願変更承認印」の欄は、記入しないこと。
- 10 高等専門学校への出願の有・無については、いずれか一方を○で囲み、出願した者は出願した高等専門学校名及び出願学科を第2志望まで記入すること。ただし、第2次募集においては、記入を要しない。
- 11 20歳以上の者は、保護者欄の記入を要しない。ただし、志願者欄の氏名の後に印を押すこと。

平成24年度公立高等学校入学者選抜受検票（特色・連携）					写真 (縦4cm×横3cm) 正面上半身脱帽 出願前6か月以内 に撮影したもの。 カラー、白黒いずれも可 裏に氏名を明記する。	
受検番号	※	ふりがな 氏名				
志望校名	高等学校		選抜の 種類			
志望学科	第1志望	第2志望				
	科・類	科・類				
出身中学校	中学校			卒業 卒業見込み		

契
印

切り取らないこと。

平成24年度公立高等学校入学者選抜受検票（特色・連携 高校控）					
受検番号	※	ふりがな 氏名			
志望学科	第1志望	第2志望	選抜の 種類		
	科・類	科・類			
出身中学校	中学校			卒業 卒業見込み	

(裏)

- この受検票は、検査の当日持参し、受検中は机上におくこと。
- 検査場へは、筆記用具（鉛筆類、定規、コンパス、消ゴム、鉛筆削り、筆入れ及び下敷き）以外のものを持ち込んではいけない。
- 筆記用具は、公式又は法則等を記載したもの及び計算機付きのものであってはならない。
- なお、計算機、電訳機付き時計及び携帯電話などの移動通信機器は認めない。
- 実技等での持参物等については、各高等学校の生徒募集案内に従うこと。
- 受検中は、すべて検査員の指示に従うこと。

注 意

- 1 上部の丸の欄には、特色選抜は「特」、連携型選抜は「連」と記入すること。
- 2 「志望学科」の欄には、入学願書「志望学科順位」の欄に記入した第2志望までの学科名を記入し、科・類はいずれか一方を○で囲むこと。
- 3 「選抜の種類」の欄には、特色選抜の場合は、競技力向上スポーツ指定校の指定競技以外については「特色」、指定競技については「指定」と記入し、連携型選抜の場合は「連携」と記入すること。
- 4 「出身中学校」の欄の卒業、卒業見込みは、いずれか一方を○で囲むこと。
- 5 志願者の写真（縦4cm×横3cm、正面上半身脱帽、出願前6か月以内に撮影、カラー、白黒いずれも可、裏に氏名を明記すること。）を、所定の位置にはること。
- 6 「高校控」にも同様に記入すること。
- 7 ※の欄は記入しないこと。

平成24年度公立高等学校入学者選抜受検票（一般・2次）				写真 (縦4cm×横3cm) 正面上半身脱帽 出願前6か月以内に撮影したもの。 カラー、白黒いずれも可 裏に氏名を明記する。
受 検 番 号	※	ふりがな 氏 名		
志 望 校 名	高 等 学 校			
志 望 学 科	第 1 志 望	第 2 志 望		
	科・類		科・類	
出 身 中 学 校	中学校			卒 業 卒業見込み

契
印

切り取らないこと。

平成24年度公立高等学校入学者選抜受検票（一般・2次 高校控）			
受 検 番 号	※	ふりがな 氏 名	
志 望 学 科	第 1 志 望	第 2 志 望	
	科・類	科・類	
出 身 中 学 校	中学校		卒 業 卒業見込み

(裏)

- この受検票は、学力検査及び面接の当日持参し、受検中は机上におくこと。
- 検査場へは、筆記用具（鉛筆類、定規、コンパス、消ゴム、鉛筆削り、筆入れ及び下敷き）以外のものを持ち込んではいけない。
- 筆記用具は、公式又は法則等を記載したもの及び計算機付きのものであってはならない。
- なお、計算機、電訳機付き時計及び携帯電話などの移動通信機器は認めない。
- 受検中は、すべて検査員の指示に従うこと。

注 意

- 「志望学科」の欄には、入学願書「志望学科順位」の欄に記入した第2志望までの学科名を記入し、科・類はいずれか一方を○で囲むこと。
- 「出身中学校」の欄の卒業、卒業見込みは、いずれか一方を○で囲むこと。
- 志願者の写真（縦4cm×横3cm、正面上半身脱帽、出願前6か月以内に撮影、カラー、白黒いずれも可、裏に氏名を明記すること。）を、所定の位置にはること。
- 「高校控」にも同様に記入すること。
- ※の欄は記入しないこと。

選拔結果通知用封筒

(表)

(裏)

郵便切手
380円

都 府
道 県

市 郡

親展

簡易書留

様方

様

--	--	--	--	--	--	--

都道
府県

親展

簡易書留

様方

様

TABLE 1	
Year	Population
1950	100,000
1960	150,000
1970	200,000
1980	250,000
1990	300,000
2000	350,000
2010	400,000
2020	450,000
2030	500,000
2040	550,000
2050	600,000
2060	650,000
2070	700,000
2080	750,000
2090	800,000
2100	850,000

注意

- 1 選抜結果の通知を受ける住所（町村名、番地まで）、郵便番号、志願者の氏名等を記入すること。住所がアパート・団地等の場合は、「様方」の欄にアパート名、棟番号を記入すること。
- 2 380円切手(料金改定があった場合は、改定後の料金の切手)をはること。
- 3 ※の欄には受検校において、受検校名及び所在地を記入すること。
- 4 郵送を簡易書留郵便によって行うので、選抜結果通知日には受検者又は家族が在宅すること。

2 380円切手(料金改定があった場合は、改定後の料金の切手)をはること。

3 ※の欄には受検校において、受検校名及び所在地を記入すること。

4 郵送を簡易書留郵便によって行うので、選抜結果通知日には受検者又は家族が在宅すること。

様式第4号

平成24年度入学者選抜 調査書				中学校名		英 語		コミュニケーションへの関心・意欲・態度		各教科の学習の記録		学年		※							
志願者		氏名		性別		生年月日		昭和 平成		卒業年月日		業 業		※							
保護者		氏名		性別		生年月日		昭和 平成		業 業		業 業		※							
出欠の記録		学年		1		2		3		出欠の記録		学年		1		2		3		※	
出席しなければならぬ日数		欠席日数		備考		特別事項		特別活動の記録		学級活動		生徒会活動		学校行事		※		※		※	
国語		国語への関心・意欲・態度		国語の能力		国語の能力		国語の能力		国語の能力		国語の能力		国語の能力		国語の能力		国語の能力		国語の能力	
社会		社会への関心・意欲・態度		社会の能力		社会の能力		社会の能力		社会の能力		社会の能力		社会の能力		社会の能力		社会の能力		社会の能力	
数学		数学への関心・意欲・態度		数学の能力		数学の能力		数学の能力		数学の能力		数学の能力		数学の能力		数学の能力		数学の能力		数学の能力	
理科		理科への関心・意欲・態度		理科の能力		理科の能力		理科の能力		理科の能力		理科の能力		理科の能力		理科の能力		理科の能力		理科の能力	
音楽		音楽への関心・意欲・態度		音楽の能力		音楽の能力		音楽の能力		音楽の能力		音楽の能力		音楽の能力		音楽の能力		音楽の能力		音楽の能力	
美術		美術への関心・意欲・態度		美術の能力		美術の能力		美術の能力		美術の能力		美術の能力		美術の能力		美術の能力		美術の能力		美術の能力	
保健体育		保健体育への関心・意欲・態度		保健体育の能力		保健体育の能力		保健体育の能力		保健体育の能力		保健体育の能力		保健体育の能力		保健体育の能力		保健体育の能力		保健体育の能力	
家庭		家庭への関心・意欲・態度		家庭の能力		家庭の能力		家庭の能力		家庭の能力		家庭の能力		家庭の能力		家庭の能力		家庭の能力		家庭の能力	
選択教科		選択教科への関心・意欲・態度		選択教科の能力		選択教科の能力		選択教科の能力		選択教科の能力		選択教科の能力		選択教科の能力		選択教科の能力		選択教科の能力		選択教科の能力	

注 意 用紙の大きさはB4判とすること。

平成 年度 高等学校 志願者名簿 (制の課程)

中 学 校

選抜の種類		普通科の学区				
卒業年度	※受検番号	氏 名	性別	志望学科	※合否	備 考

注 意

- 1 提出先高等学校名を記入すること。
- 2 選抜の種類の欄は、特色選抜の場合は、競技力向上スポーツ指定校の指定競技以外については「特色」、指定競技については「指定」と記入し、連携型選抜の場合は「連携」と記入すること。また、選抜の種類ごとにそれぞれ用紙を別にする。
- 3 全日制普通科（城ノ内高等学校、富岡東高等学校、川島高等学校を除く。）志願者は、学区内・外の志願者ごとにそれぞれ用紙を別にし、普通科の学区欄に「内」又は「外」を記入すること。ただし、選抜の種類が「指定」の場合は、学区内・外別に記載する必要はない。
- 4 普通科志願者と専門学科志願者と総合学科志願者は、それぞれ用紙を別にする。
- 5 記載順は志望学科別とすること。
- 6 「志望学科」の欄は、入学願書「志望学科順位」の欄に記入した第 1 志望の学科名を記入すること。
- 7 ※の欄は記入しないこと。
- 8 用紙の大きさは、A 4 判とすること。

平成 年度 高等学校 志願者名簿（ 制の課程）

中 学 校

普通科の学区						
卒業年度	※受検番号	氏 名	性別	志望学科	※合否	備 考

注 意

- 1 提出先高等学校名を記入すること。
- 2 全日制の課程志願者と定時制の課程志願者、本校志願者と分校志願者及び普通科志願者と専門学科志願者と総合学科志願者は、それぞれ用紙を別にする。
- 3 全日制普通科（城ノ内高等学校、富岡東高等学校、川島高等学校を除く。）志願者は、学区内・外の志願者ごとにそれぞれ用紙を別にし、普通科の学区欄に「内」又は「外」を記入すること。
- 4 記載順は志望学科別とすること。
- 5 「志望学科」の欄は、入学願書「志望学科順位」の欄に記入した第1志望の学科名を記入すること。
- 6 ※の欄は記入しないこと。
- 7 特色選抜及び連携型選抜の合格者を除くこと。
- 8 用紙の大きさは、A4判とすること。

教科評定分布表

中学校名
校長氏名

国

1 生徒数

卒業見込者数	人	評定対象者数	人
--------	---	--------	---

※ 卒業見込者数と評定対象者数が異なるとき、また、評定対象者数と各教科の総計が異なるときに、それぞれの理由を記入する。

--

2 各教科評定分布状況

段 階		5	4	3	2	1	総 計
教 科							
国 語	人数						人
社 会	人数						人
数 学	人数						人
理 科	人数						人
英 語	人数						人
音 楽	人数						人
美 術	人数						人
保 健 体 育	人数						人
技 術・家 庭	人数						人

注 意

- 第3学年生徒全員について作成すること。
- 第3学年の評定分布について記入すること。
- 評定対象者の欄には1教科でも評定があれば、人数に含めて記入すること。
- 特別支援学級に在籍している生徒で、特別な教育課程により学習している教科がある場合、該当教科の評定分布状況の人数には含めないこと。
- 卒業見込者数と評定対象者数及び評定対象者数と各教科の総計が異なるときの理由の欄には、例のように記入すること。
例) 卒業見込み者のうち3名が不登校で、評定をするのが困難であるため、卒業見込者数と評定対象者数が異なっている。また、特別支援学級に在籍している2名は、国語、社会、数学、理科、英語については特別な教育課程で学習しており、評定分布状況の人数に入れることができないため、評定対象者数と該当教科の総計が異なっている。
- 特色選抜において提出した高等学校にも、一般選抜において提出すること。
- 用紙の大きさは、A4判とすること。

所 属 学 区 変 更 許 可 願

平成 年 月 日

高等学校長 殿

志願者氏名

保護者氏名

印

貴校普通科に入学したいので、次の理由により、学区内志願者として出願を承認くださるようお願いいたします。

保護者	氏名及び住所	氏名	父		住所	父	
		母			母		
志願者	氏名		住所		在学(出身)中学校名		
	中学校入学以後就学した学校及び転居状況	年 月 日	学 校 名		転 居 地		転 居 理 由
事情説明							
上記のとおり相違ないことを証明します。 中学校名 校長氏名 印							

注 意

- 1 あて先は志願先高等学校長とする。
- 2 親権者のいない者は、保護者の欄に後見人又は後見人の職務を行っている者について記入すること。
- 3 住所の欄には、住民基本台帳法に基づき登録している住所を記入すること。
- 4 事情説明の欄は、具体的に記入すること。
- 5 理由を証明する書類を添付すること。(別記3, 34ページ)
- 6 用紙の大きさは、A4判とすること。

県外志願特例措置願

次のとおり県立高等学校に入学を志願し，合格したときは，必ず入学することを誓約しますから，県外志願特例措置の承認をお願いします。

1 入学希望学校及び学科

第1希望

第2希望

2 理由

平成 年 月 日

志願者 中学校名
氏 名

㊞

保護者 現住所
氏 名
志願者との続柄

㊞

中学校長 氏 名

㊞

徳島県教育委員会教育長 殿

注 意

- 1 徳島市立高等学校を志願する場合は，徳島市教育委員会の定める様式によること。
- 2 用紙の大きさは，A4判とすること。

徳島県立高等学校入学志願承認書

中学校名

志 願 者

氏 名

上記の者の平成 年度徳島県立高等学校に係る県外志願特例措置願による願いを承認します。

志願者の入学希望学校及び学科

第 1 希望

第 2 希望

平成 年 月 日

徳島県教育委員会教育長

印

注 意

- 1 徳島市立高等学校を志願する場合は、徳島市教育委員会の定める様式によること。
- 2 用紙の大きさは、A 4 判とすること。

活 動 記 録

平成 年 月 日

高等学校長 殿
 徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿
 徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

中学校名
 志願者氏名

㊞

部活動等の活動名		志望学科		科・類		※	
活動状況							
主な活動実績・結果	区分	大会・行事・コンクール等の名称	実施年月	成績・実績	学年	団・個	ポジション・役割
	全国・地区						
	県・ブロック						
	郡・市						
	地域・校内						
	その他						
	その他						
各種資格	取得年月日	資格等の名称			認定機関の名称		
中学校生活の状況	志願者記入						
	校長所見						
上の記載は、事実に相違ないことを認めます。 平成 年 月 日 中学校 校長氏名 ㊞							

(記入上の留意点)

- 1 志願者本人が記入し、中学校長に提出する。
- 2 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 3 「部活動等の活動名」の欄には、志願先高等学校が特色選抜で募集する部活動等から本人が希望する活動(分野、種目)を記入する。
なお、鳴門渦潮高等学校の一般選抜又は第2次募集において体育科で募集があり、体育科を志願する場合は、「部活動等の活動名」の欄には本人が希望する専攻実技種目を記入する。
- 4 「志望学科」の欄には、入学願書「志望学科順位」の欄に記入した第1志望の学科名を記入し、科・類はいずれか一方を○で囲むこと。また、※の欄は記入しないこと。
- 5 「活動状況」の欄には、本人が希望する活動(分野、種目)における、中学校在学中の活動状況を記入する。
なお、中学校在学中に本人が希望する活動(分野、種目)を行っていない場合は、中学校在学中の他の活動状況について記入することができる。
- 6 「主な活動実績・結果」の欄には、本人が希望する活動(分野、種目)における、大会や行事、コンクール等の名称、実施年月、成績又は実績、学年、団体・個人の別、ポジション(陸上競技の場合は競技種目)又は役割を記入する。
なお、中学校在学中に本人が希望する活動(分野、種目)を行っていない場合は、中学校在学中の他の活動における内容について記入することができる。
- 7 「各種資格」の欄には、資格取得、役員歴、優秀選手などを記入する。
- 8 「中学校生活の状況」の欄には、学習活動への取組や生活態度等を記入し、中学校長は「校長所見」の欄に記入する。
- 9 用紙の大きさは、A4判とすること。

書
由
理
望
志

志願者氏名

志望理由

[illegible][illegible][illegible]

- 1 志望理由は、志望する動機や理由について明確に記入すること。
- 2 志望理由の字数は、600字以内とすること。
- 3 おもな活動の記録には、学校内外での諸活動の内容や実績を具体的に記入すること。
- 4 志望理由書は、必ず志願者本人が横書きで記入すること。
- 5 用紙の大きさは、A3判とすること。

実 技 等 調 査 票

高等学校長 殿

志 願 者 氏 名		受 検 番 号	※
出 身 中 学 校			性 別
出 願 要 件 分 野			
実 技 等 内 容			
本 人 が 準 備 す る も の			
備 考	※		

(記入上の留意点)

- 1 志願者本人が記入する。
- 2 あて先は志願先高等学校長とする。
- 3 「出願要件分野」は、部活動等の種目・分野等を記入する。
- 4 「実技等内容」は実技や意見発表等を行う内容を簡潔に記入する。
- 5 「本人が準備するもの」は、受検者が受検当日に準備するものを記入する。
- 6 ※の欄は記入しないこと。
- 7 用紙の大きさは、A4判とすること。

芸術科（音楽）実技検査調査票

徳島県立名西高等学校長 殿

志願者氏名		受検番号	※
出身中学校			性別

選択課題	独唱曲・独奏曲名	作詞者・作曲者名	楽 器 名
(ア) 声楽			
(イ) ピアノ			
(ウ) 弦楽器・ 管楽器等			
(エ) 和楽器 (箏・長唄三味線)			
備 考	※		

(記入上の留意点)

- 1 志願者本人が記入する。
- 2 選択課題の(ア)から(エ)のうちから、選択する課題を○で囲み、独唱曲・独奏曲名、作詞者・作曲者名、楽器名（電子楽器は除く。）を記入すること。
- 3 楽譜を添えて提出すること。
- 4 ※の欄は記入しないこと。
- 5 用紙の大きさは、A4判とすること。

※

自 己 申 告 書

平成 年 月 日

高等学校長 殿
徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿
徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

中学校名

志願者氏名

保護者氏名

㊤

私は、貴校への志願に当たり、次のとおり申告します。

志願者の記入欄

志願の動機・理由、長所や優れた活動、高校生活への抱負など

保護者又はそれに準ずる者の記入欄

高等学校に理解してほしいことがらなど

注 意

- 1 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 2 この申告書は、他の出願書類とともに、中学校長へ提出すること。提出する際、封をして封筒の表に高等学校名、第1志望の学科名、中学校名、志願者氏名を記入すること。
- 3 ※の欄は記入しないこと。
- 4 この申告書は、特別な事情により欠席が多い者が提出することができる。
- 5 用紙の大きさは、A4判とすること。

※

副 申 書

平成 年 月 日

高等学校長 殿
徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿
徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

中学校名

校長氏名

印

記載者氏名

印

次の者について、調査書の「各教科の学習の記録」の評定が記載できない事情等を、次のとおりお知らせします。

志 願 者 氏 名

志望学科 第1志望

科・類

第2志望

科・類

高等学校に理解してほしいことがらなど

注 意

- 1 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 2 「志望学科」の欄には、入学願書「志望学科順位」の欄に記入した第2志望までの学科名を記入し、科・類はいずれか一方を○で囲むこと。また、※の欄は記入しないこと。
- 3 用紙の大きさは、A4判とすること。

特 別 措 置 申 請 書

平成 年 月 日

高等学校長 殿
徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿
徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

中学校名

校長氏名

印

貴校志願の _____ については、次のとおりですので、適切な措置をとられるようお願いいたします。

申 請 の 理 由	
特 別 措 置	
備 考	

注 意

- 1 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 2 措置申請の理由については、障害がある受検者、その他、学力検査・面接等において配慮を要する受検者の具体的な内容を記入すること。
- 3 特別措置の欄には、配慮すべきことを具体的に記入すること。
- 4 備考欄には、中学校における生活状況及び指導上配慮した具体的な事項があれば記入すること。
- 5 高等学校長は、この申請書の記載内容のみでは障害の程度を十分に把握できないと判断する場合には、別に医師の診断書等を求めることができる。
- 6 用紙の大きさは、A4判とすること。

英語リスニングテスト特別措置申請書

平成 年 月 日

高等学校長 殿
徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿
徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

中学校名

校長氏名

印

貴校志願の _____ の聴力の程度等は、次のとおりですので、適切な措置をとられるようお願いします。

聴 力 の 程 度	
中学校における生活状況及び指導上の配慮事項	
備 考	

注 意

- 1 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 2 この特別措置の対象となる者は、原則として両耳の聴力レベルが30デシベル以上の者とする。
- 3 聴力の程度の欄には、聴力レベル等を具体的に記入すること。
- 4 備考の欄には、補聴器を使用し、かつ、別室において音量増大等の措置を講じた場合に、聞き取りが可能かどうかについての所見を記入すること。
- 5 高等学校長は、この申請書の記載内容のみでは障害の程度を十分に把握できないと判断する場合には、別に医師の診断書等を求めることができる。
- 6 用紙の大きさは、A4判とすること。

志 願 承 認 書

平成 年 月 日

高等学校長 殿
徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿
徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

高等学校名
校長氏名

印

次の者は、貴校 制の課程 科・類へ入学を希望していますが、事情やむを得ないものと認め、その志願について承認します。

在籍高等学校名 制の課程 科・類 第 学年 氏名 昭和 年 月 日生 平成	理 由（具体的に）
--	------------------

注 意

- 1 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 2 科・類はいずれか一方を○で囲むこと。
- 3 生年月日の昭和、平成はいずれか一方を○で囲むこと。
- 4 用紙の大きさは、A4判とすること。

志 願 変 更 願

平成 年 月 日

高等学校長 殿
徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿
徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

中 学 校 名
受 検 番 号 ()

志 願 者 氏 名

保 護 者 氏 名

㊟

中 学 校 長 氏 名

㊟

先に貴校 制の課程に入学を願い出ましたが、次のとおり志願変更したいので、
お願いします。

(先に出願した学校の学科)

学 校 ・ 課 程	志 望 学 科 順 位			
高等学校 制の課程	1	科・類	2	科・類
	3	科・類	4	科・類
	5	科・類	6	科・類

(志願変更を予定している学校の学科)

学 校 ・ 課 程	志 望 学 科 順 位			
高等学校 制の課程	1	科・類	2	科・類
	3	科・類	4	科・類
	5	科・類	6	科・類

注 意

- 1 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 2 用紙の大きさは、A4判とすること。

志 願 変 更 書 類 受 領 書

平成 年 月 日

高等学校長 殿
徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿
徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

中学校名
校長氏名

印

次の者の志願変更関係書類を受領いたしました。

志願者氏名 _____

関係書類

(受領した書類には○印)

1 入学願書	
2 調査書	
3 選抜結果通知用封筒	
4	
5	
6	
7	

注 意

- 1 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 2 用紙の大きさは、A4判とすること。

追 検 査 ・ 追 面 接 願

平成 年 月 日

高等学校長 殿

徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿

徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

受 検 番 号 ()

志願者氏名

このたびの、貴校一般選抜を次の理由で欠席しましたので
追検査 追面接
をお願いします。 を受検できるよう

欠席理由

--

記載のことについて了承しています。

中学校名

校長氏名

印

注 意

- 1 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 2 追検査、追面接は、該当する項目を○で囲むこと。
- 3 用紙の大きさは、A4判とすること。

出 願 取 消 届

平成 年 月 日

高等学校長 殿

徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿

徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

受 検 番 号 () [特色・連携・一般・2次]

志願者氏名

保護者氏名

印

このたび、貴校 制の課程 科・類に出願しましたが、これを取り消します
のでお届けします。

記載のことについて了承しています。

中学校名

校長氏名

印

注 意

- 1 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 2 [特色・連携・一般・2次] は、該当する選抜のいずれかを○で囲むこと。
- 3 科・類はいずれか一方を○で囲むこと。
- 4 用紙の大きさは、A4判とすること。

入 学 辞 退 届

平成 年 月 日

高等学校長 殿

徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会 殿

徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会 殿

受 検 番 号 () [特色・連携・一般・2次]

志願者氏名

保護者氏名 ㊟

このたび、貴校 制の課程 科・類に合格しましたが、都合により入学を
辞退しますのでお届けします。

記載のことについて了承しています。

中学校名

校長氏名 ㊟

注 意

- 1 あて先は志願先高等学校長とする。ただし、鳴門渦潮高等学校及び吉野川高等学校以外の高等学校に出願する者は、「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。鳴門渦潮高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立吉野川高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。吉野川高等学校に出願する者は、「高等学校長殿」及び「徳島県立鳴門渦潮高等学校入学者選抜委員会殿」の文字を消すこと。
- 2 [特色・連携・一般・2次] は、該当する選抜のいずれかを○で囲むこと。
- 3 科・類はいずれか一方を○で囲むこと。
- 4 用紙の大きさは、A4判とすること。